

# 山梨県まち・ひと・しごと創生総合戦略素案(概要)

## 雇用

## 人材

### 〈地域に根ざした新しい雇用を創生する〉

### 〈明日の山梨を担う人材を創生する〉

#### 基盤

○産業基盤の整備を推進するとともに、市場の変化に対応できる事業者を育成し、持続可能な力強い産業づくりを進める。

#### 経営確立

○ブランドの構築や戦略的なマーケティングの推進により販路を開拓し、経営基盤を安定させる。

#### 飛躍

○事業者の絶え間ないイノベーションによる、競争力のある地域産業への成長を支援し、安定した雇用の場を創出する。

5年間で、3,000人の雇用の場の確保を目指す

合計特殊出生率1.6を目指す

#### 子育て

○子育て家庭への支援の強化や多様な保育環境を整備する等、きめ細やかな子育て環境の充実を図り、少子化の流れに歯止めをかける。

#### 出会い・出産

○出会いの場を創出し、結婚に対する希望をかなえらるとともに、産前産後の包括的な支援等により、安心して出産できる環境を充実させる。

#### Backup!

#### ワーク・ライフ・バランス

○子育てに対する企業や男性の意識改革、女性が働きやすい環境づくりを推進し、子育てに優しい環境を官民一体となって構築する。

#### 子育て環境

### 〈生み・育むことにやさしい環境を創生する〉

県民生活の満足度向上を目指す

#### 住みよい生活

○クリーンエネルギーの導入促進や、公共交通の利便性向上及び道路等の交通インフラ整備に取り組む。

#### にぎわい

○地域コミュニティの活性化を図るとともに、将来のリニア等の開業効果を全県に波及させるよう取り組む。

#### 地域

### 〈将来にわたり活力あふれる地域を創生する〉

#### 安全・安心

○災害に強い強靱な県土づくりや富士山火山噴火対策などにより、総合的な防災・減災対策を進める。

#### 生涯健康

○健康寿命の延伸や、医療介護体制の充実などにより、安心して生活できる社会を実現する。

#### 小中高

○学力の向上や、郷土愛を育む機会の充実、ふるさと山梨への誇りと愛着の醸成を図るとともに、小・中・高におけるキャリア教育を推進し、自らが考える力を養う。

#### 若者大学等

○大学生等に対し、地域課題を解決できる実践力を養成するとともに、地域産業を担う高度な専門的人材の育成を図る。

#### キャリア人材

○ものづくり産業や農林業・観光業に携わる人材の育成、医療・福祉・介護分野における専門的な人材の確保を進め、県内への定着を促進する。

2014年を基準として、転出者数1割減少を目指す

2014年を基準として、転入者数1割増加を目指す

#### 滞在・移住

○東京圏に近い本県の立地の優位性等を生かし、企業等の誘致を推進し、大都市からの新たな人の流れを生み出していく。

#### 来県・交流

○移住情報の提供や都市農村交流、空き家の活用など、移住支援施策の展開により、山梨ファンを移住・定住につなげる。

#### 情報発信

○山梨ならではのおもてなしや富士山などの魅力ある地域資源を国内外に発信するとともに、滞在につながる周遊観光の推進などにより、山梨ファンを拡大する。

#### 人の流れ

### 〈人の流れをつくり地域経済を創生する〉

# 【基本目標】 地域に根ざした新しい雇用を創生する

雇用

基盤

経営確立

飛躍

数値目標



産業基盤を構築し、揺るぎない経営力を確立していくとともに、将来にわたり競争力のある地域産業へ成長させることにより、雇用の場を確保していく。

産業振興による雇用の創生

○豊富な森林資源を、建材などの「材」、バイオマス発電などの「エネルギー」、レクリエーションなどの「場」として多面的な利活用を推進する。

○農地の集積、集約化やほ場、農道、樹園地等の基盤整備に取り組み、団地化を推進する。

○自立型エネルギー供給システムを備え、エネルギーを安定的かつ最適に利用できるスマート工業団地の整備等に取り組む。

○産学官金が連携し、事業者の成長段階に適切に対応したワンストップ対応の総合相談機能を充実する。

○東京オリンピック・パラリンピック開催を見据え、県産材製品の情報発信、販路拡大などを促進する。

○地域資源の発掘、活用等の支援や高収益、省力及び低コスト化に向けた生産技術の普及やブランド強化等を図る。

○県内中小企業の経営の安定を図るとともに創業や経営革新に向けた新たな設備投資を促すため、金融機関等と連携し、資金貸付や設備貸与を行う。

○新市場開拓、事業多角化などを支援するとともに、低コスト化の推進などを促進し、事業者の経営革新を支援する。

○県内の個別のブランド産品等との連携を図りながら、「やまなしブランド」のPRを強化し、本県の魅力を発信する。

○多様な主体や異業種の連携による地域資源を生かした新たなビジネスの創出を推進する。

○産業間の水平連携や垂直連携を進め、農業の6次産業化などを推進し、事業者の新市場への参入を促進する。

○新商品・サービスの開発に向けた事業者の取り組みに対し、人的ネットワークの活用などの支援を行う。

○燃料電池産業や医療機器産業をはじめとする成長分野等への進出に意欲を持つ事業者の研究開発の支援などを通じ、絶え間ないイノベーションを促す。

○産業観光など多様なツーリズムの振興により、観光と地域産業が連携した地域の活性化を進める。

5年間で  
3,000人の雇用の場の確保を目指す

# 【基本目標】 明日の山梨を担う人材を創生する

## 人材

(キャリア人材)  
就職

○ものづくり人材育成研修により  
高度技術者を養成する。

○成長産業分野における研修  
や就業体験を実施する。



(地域を支える)  
若者・大学等

○県内大学が実施する「地(知)の拠点大学  
による地方創生推進事業(COC+)」に県、関係  
市町村及び企業等が協働して、地域の求め  
る人材を育成し、若者の県内定着を推進する。

○産学官が連携し、高等  
教育機関の機能強化を図  
り、地域産業への人材供  
給力を充実強化する。



(未来を拓く)  
小・中・高

郷土愛

○山梨の魅力や家庭  
を持つことの大切さを  
伝えることで、地元  
に愛着を持たせる。

**Point**  
幼少期から郷土愛  
を育み、ふるさとへ  
の誇りを醸成する。



ライフプランニング

○体験的な活動等を通じ、  
多様な課題に主体的に対  
応するキャリア教育を通じ  
て、ライフプランニング能力を  
育成する。

学力向上

○山梨の未来を担う小中学生の  
学力向上を図る。

ライフプランニングに応じた支援の充実

**Point**  
地域課題を解  
決する実践力  
を身につける。

○地域ニーズや時代  
の変化に対応した魅力  
ある県立大学づくりを  
進める。

○本県魅力を広く国  
内外に発信するため、  
観光やおもてなしに関  
する講座を実施するな  
ど、大学と連携した取  
り組みを推進する。

**Point**  
専門的な人  
材を育成し、  
県内への定  
着を促進す  
る。

○就農者の技  
術習得を支援  
する。

○地域への誇  
りと愛着を持  
ったおもてなし  
人材を育成する。

○医療・福祉・  
介護職員の資  
質の向上を図  
るための研修を  
実施する。

## 数値目標

2014  
年を基準として  
転出者数1割減少を目指す

# 【基本目標】 人の流れをつくり地域経済を創生する

人の流れ

情報発信

来県・交流

滞在・移住

数値目標



山梨の魅力や優位性などを積極的にPRし、移住情報等の発信や受け入れ体制の整備など、移住や定住につながる施策を総合的に支援し、移住者の増加につなげていく。

2014年を基準として転入者数1割増加を目指す

<p>来訪者</p>	<p>○首都圏における本県の情報発信拠点「富士の国やまなし館」や観光のポータルサイトにより旬の観光情報等、総合的な情報発信を行う。</p>	<p>○魅力ある観光資源を生かした県内周遊を促す旅行商品の造成や、「無料公衆無線LAN(Wi-Fi)」環境の整備等、受入環境の充実などにより、来訪者の増加を図る。</p>	<p>○ワイン、ぶどうやももなどの地域資源や、各地域の特性を生かした観光スポット等の活用・連携により、滞在につながる周遊観光を促進する。</p>
<p>移住者</p>	<p>○首都圏の移住相談窓口「やまなし暮らし支援センター」において、住宅情報、生活情報、就職情報をワンストップで提供する。</p>	<p>○若年世代を中心に「やまなし暮らし」の魅力を伝えるとともに、農村での暮らしや農業体験等による都市農村交流をきっかけとした移住・定住を推進する。</p>	<p>○出張相談会や就職フェア等の開催により、具体的な住宅や仕事を知る機会を提供し、U・Iターン、移住を推進する。</p> <p>○空き家を活用したサテライトオフィスの整備を支援し、県外のIT企業等を誘致する。</p>
<p>企業等</p>	<p>○「やまなし産業立地コミッション」等により、立地相談や立地企業へのフォローアップを行う。</p> <p>○東京圏等から新たな人の流れを生み出し、本県での雇用の機会を創出するため、産業の集積、企業の誘致、本社機能の移転や事務所・研究開発等の施設の拡充を推進する。また、高速道路の今後の整備状況を見据え、県内への物流施設等の誘致を市町村と連携して取り組む。</p>		

# 【基本目標】 生み・育むことにやさしい環境を創生する

子育て  
環境

出会い

出産

子育て

数値目標

○若者が希望を持って結婚に踏み出せるよう、社会全体で若者の結婚を応援する気運を醸成する。

○結婚を希望する若者を支援するため、「やまなし出会いサポートセンター」などによる多様な出会いの場を提供する。



○若い世代が健やかに妊娠・出産できるよう、相談、検診、検査などの体制の充実を図る。

○産前産後の母親の不安や悩みを軽減するため、「産前産後ケアセンター」において支援を行うとともに、医療機関と保健機関が連携した包括的支援を実施する。



○地域子育て支援拠点の整備を進めるとともに、子育て支援のネットワークの強化を図り、地域での子育て支援活動を積極的に推進する。

○保護者の就労形態や子どもの状況に応じたきめ細かな保育・医療環境の充実を図る。



Point

若者の結婚、出産の希望をかなえ、安心して子育てができる環境を整備しながら、社会一体となって、少子化の流れに歯止めをかけていく。



ワーク・ライフ・バランス

○ワーク・ライフ・バランスに配慮した企業等の取り組みを進めるため、経営者の意識改革を促す。

○家庭における協働の必要性について認識を深めるため、ワークショップ等を開催し、協働する子育て参加を促進する。

○働く女性を対象とした能力開発研修や意見交換会等を実施し、働き続けることができる職場環境をつくる。

合計特殊出生率  
1.6  
を目指す

# 【基本目標】 将来にわたり活力あふれる地域を創生する

## 地域



誰もが住みやすく、にぎわいを生み出す地域社会をつくとともに、生涯健康で安全・安心な地域を多様な主体との連携により創生する。

## 数値目標

### 住みよい生活

○本県の豊かな自然を生かした環境整備やクリーンエネルギーの導入等により便利で快適な地域づくりを行う。

○道路ネットワークの整備を推進するとともに、県内を円滑に移動できるよう公共交通機関の利便性の向上を図る。

### にぎわい

○地域の団体、企業、県や市町村、教育等の多様な主体との協働を進め、地域の課題を自主的に解決するなど、地域コミュニティの活性化を図る。

○リニア中央新幹線の開業効果を全県に波及させるとともに、環境との共生や新たなライフスタイルを展開する「リニア環境未来都市」の整備に向けた取り組みを進める。

### 安全・安心

○「山梨県強靱化計画」に基づき、災害に強く安心して暮らすことができる県土づくりを推進する。

○富士山火山噴火時の安全対策や地域防災の体制強化を図る。

### 生涯健康

○生涯健康で暮らすため、健康寿命の延伸に向けた取り組みの強化や、高度急性期から在宅医療・介護までの一連のサービス提供の総合的な確保を図る。

○高齢者が生きがいを持って社会活動に参加できるよう支援する。

県民生活の満足度向上を目指す

# やまなしリンケージプロジェクト

2015年

▶ 4.4万人



2020年

▶ 6.0万人

定住化へ！

## プロジェクト名

### ■ロング・ステイ・プロジェクト

別荘やクラインガルテン等、二地域居住者を対象に、滞在期間の長期化や農業を楽しめる市民農園を提供することなどにより、移住の促進を図る。

*Long Stay*



Target!

二地域居住者

Step 1

(魅力ある情報発信)

○都市の若年世代等をターゲットに、移住情報等を発信する。  
○移住希望者の多様な需要に応えるため、「やまなし暮らし支援センター」と市町村との連携を一層強化する。

Step 2

(体験機会の創出)

○国内のロングステイを推進する団体等と連携し、別荘等の利用促進を図る。

Step 3

(二地域居住の促進)

○移住者の増加を図るため、空き家や遊休農地等の活用を行う市町村の取り組みを支援する。

### ■ホームタウン・ステイ・プロジェクト

県出身者を対象に、ふるさと山梨への帰属意識を高める取り組みなどにより、帰郷人口の拡大を図る。

*Hometown Stay*



Target!

県出身者

Step 1

(ふるさと情報発信)

○東京事務所、大阪事務所を核とした本県の魅力情報を発信する。

Step 2

(帰属意識の創出)

○山梨県人会連合会員等の活動を支援し、山梨県への帰属意識を高める。

Step 3

(帰郷頻度の増加)

○帰郷しやすい環境の整備により、県出身者の帰郷頻度の増加につなげていく。

### ■アクティブ・ステイ・プロジェクト

県外からの旅行者(宿泊者)を対象に、観光資源の付加価値向上や戦略的プロモーションなどにより、山梨ファンの更なる獲得を図る。

*Active Stay*



Target!

山梨県を訪れる旅行者

Step 1

(旅行者への情報発信)

○「富士の国やまなし館」や観光ポータルサイトにおいて、魅力ある県産品の展示販売や旬の観光情報等の総合的な情報発信を行う。

Step 2

(地域資源を生かした観光の推進)

○ぶどうやもも等の果樹、桃源郷等の景観、山岳等の本県の地域資源を生かした観光を推進する。

Step 3

(滞在につながる周遊観光の推進)

○各地域において、それぞれの特性を生かした観光スポットや素材の活用・連携によるツーリズムを推進する。